

11. 平方剰余の相互法則

以下,  $p$  を 2 でない素数とする.

- $p$  と互いに素な整数  $a$  が, ある整数  $x$  の平方と  $p$  を法として合同となる, すなわち,  $x^2 \equiv a \pmod{p}$  となるとき,  $a$  を法  $p$  に関する平方剰余 (quadratic residue) という.  $p$  と互いに素な整数  $a$  が法  $p$  に関する平方剰余でないとき,  $a$  を法  $p$  に関する平方非剰余 (quadratic non-residue) という.
- 整数  $a$  に対して, ルジャンドル記号 (Legendre symbol) を次のように定義する.

$$\left(\frac{a}{p}\right) = \begin{cases} 0 & (a \text{ が } p \text{ で割り切れるとき}), \\ 1 & (a \text{ が法 } p \text{ に関する平方剰余のとき}), \\ -1 & (a \text{ が法 } p \text{ に関する平方非剰余のとき}). \end{cases}$$

- $a$  を整数とする. 次のオイラーの規準 (Euler's criterion) が成り立つ.

$$\left(\frac{a}{p}\right) \equiv a^{(p-1)/2} \pmod{p}.$$

- $n$  を正の奇数とし,  $n = \prod_{i=1}^r p_i^{e_i}$  と素因数分解されているとする ( $p_1, \dots, p_r$  は相異なる素数). 整数  $a$  に対して, ヤコビ記号 (Jacobi symbol) を次のように定義する.

$$\left(\frac{a}{n}\right) = \prod_{i=1}^r \left(\frac{a}{p_i}\right)^{e_i}. \quad (n = 1 \text{ のとき}, \left(\frac{a}{n}\right) = 1 \text{ とする.})$$

$n$  が 2 でない素数ならば, ルジャンドル記号とヤコビ記号は一致する.

- $m, n$  を正の奇数とする. このとき, ヤコビ記号について次が成り立つ.

(a)  $\left(\frac{-1}{n}\right) = (-1)^{(n-1)/2}.$

(b)  $\left(\frac{2}{n}\right) = (-1)^{(n^2-1)/8}.$

(c)  $\left(\frac{m}{n}\right) = (-1)^{(m-1)(n-1)/4} \left(\frac{n}{m}\right).$

(c) において,  $m, n$  が異なる素数である場合, ルジャンドル記号に関する等式を得る. これを平方剰余の相互法則 (quadratic reciprocity law) という.

注意.  $n$  が素数でないとき, ヤコビ記号  $\left(\frac{m}{n}\right)$  が 1 に等しくても, 合同式

$$X^2 \equiv m \pmod{n}$$

を満たす整数  $X$  が存在するとは限らない. (問題 11-7 参照.)

## 問題

解答に際して、その問題より前にある問題の結果を用いてもよい。

11-1. 1 から 18 までの自然数のうち、法 19 に関する平方剰余であるものをすべて挙げよ。

11-2.  $n$  を奇数とする。次の式を示せ。

$$(a) (-1)^{(n-1)/2} = \begin{cases} 1 & (n \equiv 1 \pmod{4}), \\ -1 & (n \equiv 3 \pmod{4}). \end{cases}$$

$$(b) (-1)^{(n^2-1)/8} = \begin{cases} 1 & (n \equiv 1, 7 \pmod{8}), \\ -1 & (n \equiv 3, 5 \pmod{8}). \end{cases}$$

11-3.  $m, n$  を奇数とする。次の 2 つが同値であることを示せ。

$$(a) m \equiv 3 \pmod{4} \text{ かつ } n \equiv 3 \pmod{4}.$$

$$(b) (-1)^{(m-1)(n-1)/4} = -1.$$

11-4. ルジャンドル記号  $\left(\frac{43}{233}\right)$  の値を求めよ。

11-5. ヤコビ記号  $\left(\frac{116}{645}\right)$  の値を求めよ。

11-6. 次の合同式の解の個数を求めよ。(注意：941 は素数である.)

$$X^2 \equiv 568 \pmod{941}.$$

11-7. (a) ヤコビ記号  $\left(\frac{8}{15}\right)$  の値を求めよ。

(b) 次の合同式を満たす整数  $X$  は存在しないことを示せ。

$$X^2 \equiv 8 \pmod{15}.$$

11-8.  $p$  を  $p \equiv 3 \pmod{4}$  を満たす素数、 $a$  を整数とし、 $\left(\frac{a}{p}\right) = 1$  とする。このとき、整数  $x$  が  $x \equiv a^{(p+1)/4} \pmod{p}$  を満たすならば、 $x^2 \equiv a \pmod{p}$  となることを示せ。

11-9. 11-8 を用いて、次の合同式を満たす整数  $X$  で、 $0 \leq X < 83$  を満たすものをすべて求めよ。

$$X^2 \equiv -2 \pmod{83}.$$